

## 抗議文

このたび貴国が9月3日に核実験を実施したとの報に接しました。また、貴国は度重なるミサイル発射と核実験を行っており、8月29日には、日本上空を通過するミサイルを発射しました。

わたしたちの瑞穂町には、日本人だけではなく、多くの国籍や生まれ故郷を持った人々を含む3万3千人以上の人々が日々の暮らしを営んでいます。住民の一人ひとりにはそれぞれに大切にしている生活があります。

貴国の核実験やミサイル発射は、私たちの町の日常生活の平和と安全を脅かす行為であり、ひいては平和な生活を望む世界中の市民の思いに反するものです。

瑞穂町は、昭和48年に世界連邦宣言加盟都市として、「第三次世界大戦を防止し、原水爆のおそれのない永久平和を実現することは、全人類の切実に念願するところである。よって、瑞穂町は日本国憲法を貫く平和精神に則り戦争を防止し、原水爆の脅威から人類を護ろうとする世界連邦建設の趣旨に賛同し、全世界の人々と共に手をたずさえて人類永遠の平和を確立するために努力する。」と宣言し、被爆国としての悲惨な体験を町の中で共有するとともに、核兵器のない世界平和の実現に努めています。

ここに瑞穂町民を代表して、貴国の一連の行為に対し厳重に抗議するとともに、すべての核兵器と計画を即刻放棄し、国際社会における核軍縮と平和への取組を行うよう強く要請します。

平成29年9月8日

朝鮮民主主義人民共和国  
国務委員会委員長 金正恩 様

瑞穂町長 杉浦 裕之